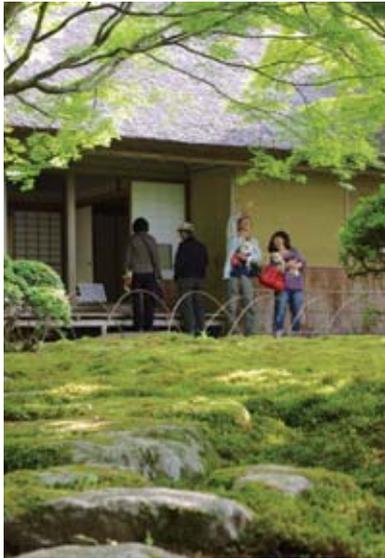




新緑にうっとり

春の九年庵一般公開が5月1日から9日までの9日間行われ、約1万6千人の人が訪れました。

新緑の九年庵も公開してほしいという要望に応え、昨年に続き2回目の実施です。今回は昨年より期間を延長し、秋と同じ



また、神埼市のマスコットキャラクター「くねんワン」「くねんニヤン」も登場し、会場でも可愛く神崎市をPR。観光客と

いっしょに写真撮影したり、握手をしたりと大忙しでした。

なお、美化協力金の一部を東日本大震災の義援金とさせていただきます。

変わり種シヤクナゲも

4月23日から5月16日まで、脊振町の浄徳寺で今年もシヤクナゲ祭りが開かれ、多くの人が訪れました。

例年より10日程遅い開花状況でしたが、樹齢400年と言われ佐賀県名木100選にも選ばれた弁財天のシヤクナゲをはじめ、園内



には約1万本のシヤクナゲがあり、多くの人を楽しませました。

地域のおふるまい好評



5月7日に、新緑の九年庵とおふるまいウォーキングがJR神埼駅を発着点に、12キロの

中でも、弁財天のシヤクナゲから育てた突然変異のシヤクナゲは、浄徳寺が育成した品種で「法聚」と命名されています。

法聚は花びらがほとんど無いのが特徴で、その珍しい花は注目を集めていました。



法聚

コースで行われ、市内外から約950人が参加しました。

このイベントはJR九州と神埼市が企画し、今年で11回目。秋にも行われています。ウォーキング企画は九州各地で行われていますが、このコースでは、地元ボランティアのおふるまいが好評です。

おふるまいは、神埼町竹原地区の婦人会が中心となり、コースの約3キロ地点にある王仁神社で、地元の野菜や果物を調理し、お茶と一緒に提供しています。今年も、とれたてのトマトのサラダ、タケノコの煮物をはじめ、約15種類の料理が並び、参加者たちをもてなしました。

参加者の中にはこのおふるまい

永年の功績をたたえ

◆県政功労者知事表彰
○保健衛生の向上(学校保健)



永原 昇さん
(神埼町)
永原歯科医院院長



副島英樹さん
(新任)

教育委員に選任されました

いが楽しみで毎年来ているという人もいました。

竹原地区婦人会の宮地一代さんは「王仁神社のことを知ってもらおうと老人クラブを始め、3年程前に、婦人会が引き継ぎました。訪れる人が増えてくるといつの間にか地区を上げての取り組みとなり、料理の数も自然と増えていきま

した。『ありがとうがとう美味しかったよ』という言葉がうれしくてやっています』と話されていました。





5月13日、神埼町尾崎にある株式会社エフピコ九州選別センター（本社・広島県福山市）で

リサイクルと障がい者雇用推進 エフピコ開所式

開所式が行われました。エフピコグループは、スーパードライなど使用される食品用発泡スチロールトレー製造のトップメーカーで、リサイクルトレー「エコトレ」を独自の技術で開発するなど、環境のための活動にも積極的に取り組まれています。また、このセンターは、障がい者の雇用機会の拡大を目指すための事業所「エフピコ愛バック（株）佐賀選別センター」として運営され、障がい者が安心して継続的に働くことができ、体制を整備されています。従業員50人のうち37人が障がい者で、トレーのリサイクルにおい



て重要な工程である分別作業などに従事されています。開所式で松本茂幸市長は、「障がい者の方が自立できる雇用の場ができたことは大きな喜びです」とあいさつしました。



第30回神埼そうめん祭りが、5月3日から5日までの3日間、吉野ヶ里歴史公園で行われ

神埼そうめんに大行列

ました。そうめん祭りは、神埼そうめんのPRと消費者への感謝の気持ちを含め、神埼そうめん協同組合が主催しています。会場では、長さ30メートル1本と10メートル2本の割り竹でそうめん流しを行い、多くの人が神埼そうめんを味わいました。晴天に恵まれた4日は、一時イベント

会場の端まで続く大行列になるほどの盛況ぶり。この日も含め、3日間で約8000食分のそうめん流しを楽しみました。神埼そうめん協同組合の船津光弘理事長は「毎年、多くの人に来てもらっているが、全国的な知名度にはまだまだです。新しい麺の提案などに取り組み、頑張っていきたいと思います」と話されました。なお、入場料の一部は東日本大震災の義援金として寄付されました。

今年も開花



神埼町四丁目の大圓寺にあるなんじゃもんじゃの木に今年も花が咲きました。

なんじゃもんじゃは、「ヒトツバタゴ」の別名で、長崎県対馬市の自生地では天然記念物に指定されています。大圓寺の木は、住職が出身地である対馬市のお寺から約40年前に譲ってもらったもので、一本の木から増やし、今では約40本になりました。なんじゃもんじゃの花は白い小さな花で、「雪のように白い花」という意味の学名をもっています。今年の開花は、平年より1週間程遅れましたが、雪が積もったような光景に多くの人が驚いていました

いきいき大学 60歳からの学びの舎

いきいき大学はいつでも入学できます。脊振公民館、神埼市中央公民館、千代田総合支所社会教育課で、教材費を添えてお申し込みください。講座日の受付でも申し込みできます。(教材費：年間1,000円)

とき	ところ	テーマ	講師
6月16日(木) 〈受付〉 9:30~	千代田文化会館 (はんぎーホール)	明るい明日をひらくために	(前)筑紫女学園中学:高等 学校校長 角 敏秀
7月7日(木) 〈講義〉 10:00~11:30	神埼市中央公民館 (大ホール)	高齢者の保身術 ~トラブルにまきこまれない~	・佐賀県くらしの安全安心課 ・子個老癒し隊の皆さん

※マイクロバスは、脊振総合支所前、神埼市中央公民館前、千代田総合支所前をいずれも午前9時出発です。ご利用の方は遅れないようにご集合ください。

◎問い合わせ先 神埼市中央公民館 ☎ 53 - 2325